

《No.2026 - 04》2026年1月25日(日)公現後主日
主日礼拝
司式・説教小野寺泉牧師
奏楽者(ヒムプレーヤー)宮川美加委員

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)
招 詞詩編 98 編 1～9 節
こともさんびか 3 ばん

せいしよ マルコによる福音書 1 章 16～20 節
せつきょう「わたしたちを弟子にするイエスさま」
こどもさんびか 5 ばん
讃美歌 351 番

【み言葉】

聖 書
出エジプト記 24 章 1～18 節(旧約 p. 134)
マタイによる福音書 26 章 26～30 節(新約 p. 53)

祈 り
讃美歌 197 番 起立
説 教「人間と契約を結ぶ神」
祈 り
讃美歌 474 番 起立

【感謝】

信仰告白 ニカイア信条
献 金 杉山綾子委員
主の祈
頌 栄 24 番 起立

【派遣】

派 遣
祝 福(讃美歌 40・6)
後 奏(讃美歌 II 259) 着席
◇報告宮川美加委員 ◇受付田畑有希子委員

【次週主日礼拝 2026年2月1日公現後主日】

◆聖書 イザヤ書 40 章 3～5 節
マタイによる福音書 3 章 1～17 節
◆説教「救いを証する群れ」
◆罪の告白:詩編 32 編 ◆讃美歌 4, 352, 280, 358, 24
◆報告杉山綾子委員 奏楽狭間希望 献金田畑有希子委員 受付宮川美加委員

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室
◇会堂清掃 礼拝後 於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 1月28日(水) 昼 13:30 夕 19:00
サムエル記下 24 章 1～25 節

【諸報告】

1. 教会暦の上では、2月18日(水)から受難節が始まります。お覚えください。
2. 去る18日(日)会計監査が行われました。平間早苗が奉仕しました。感謝して報告します。
3. 本日、2026年定期教会総会議事資料が配布されます。現住陪餐会員の方はよろしくご確認ください。
総会の日程は2月1日(日)が「報告総会」、2月8日(日)「決議総会」です。

◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝 25 日(日)牧師在室日 29 日(木)
先週:主日礼拝 18 日(日)休会
※1月は11日と25日の二回の礼拝となります。
また、去る11日(日)は水津潔長老(旭川教会)が奉仕されました。祈りのうちにお覚えください。

【先週の集会】

主日礼拝 18 日(日) 男 3 女 6 計 9 名(うち子ども 2 名)
聖書を学び祈る会 21 日(水) 昼 男 1 女 0 計 1 名 夕 男 1 女 1 計 2 名

【先週の説教要旨】

「いつも新しい練り粉のままです。古いパン種をきれいに取り除きなさい。現に、あなたがたはパン種が入っていない者なのです。キリストが、わたしたちの過越の小羊として屠られたからです。」(新約聖書コリントの信徒への手紙一 5 章 7 節)

◇コリントの信徒への手紙一は、5 章からコリント教会の抱えている諸問題を取り上げます。5 章ではパウロの耳にとどいた問題であり、7 章からはコリント教会からの質問に答えています。パウロは、これらの諸問題を常に福音から、主イエスの恵みの光の中で見つめます。そのことをわたしたちも受け止めたいのです。◇そこでパウロは、「現に聞くところによると」といって。ただちに問題の核心に触れます。それは、コリント教会のある者が父の妻をわがもとしていて、ということです。パウロはこの問題を道徳の水準で見つめて嘆いたりしてはいません。そうではなく「高ぶり」の事例として見つめています。これは、神の恵みによって救われ、あらゆる賜物で満たされたにもかかわらず、神への感謝を忘れ、あたかも現在の豊かさは自分の力で勝ち取ったように錯覚している姿なのです。それが性的な放縦をもたらすまでになっているのです。神との関係の歪みが、人間同士の関係の歪みをもたらしているのです。◇そこでパウロは、そのような者を教会から除外すべきであると告げています。というのは、教会とは、イエス・キリストが、罪の「パン種」を取り除いた者たちの集いですから、その恵みを尊重していくことが、一番の奉仕なのです。それは、真実な礼拝を行うためなのです。◇もう一つのことがあります。それは、教会は、世俗の世界の諸問題について父なる神の裁きに委ね、自分たちの共同体について裁きが委ねられているということです。これは、「自律的な群れ」という意味でいわれていることです。主イエスの恵みによる救いを知り、またそれを互いに尊重し合うことも出来るということです。罪という名の「古いパン種」は、わたしではなく、主イエスが死をもって取り除いているのです。

平和を求める祈り

平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、
憎しみしかないところに
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを
疑いしかないところに、信仰を
絶望しかないところに、希望を
暗黒しかないところに、光を
また、悲しみしかないところに、喜びを、
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、
慰める者となりますように。
理解されるのではなく、
理解することを
愛されるのではなく、愛することを
心から求める者となりますように。

わたしたちは与えることにおいて、
受けるのです。
赦すときに、自らも赦されるのです。
そして死において、
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

主の祈り

天にましますわれらの父よ
願わくは、み名をあげさせたまえ。
み国を来たせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らをこころみに遭わせず、
悪より救い出されたまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。
アーメン

期集会のご案内

主 日 礼 拝: 毎週日曜日午前10時30分
聖書を学び祈る会

昼の部: 毎週水曜日 午後1時30分

夕の部: 毎週水曜日 午後7時

読書会: 随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

—マルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ、QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email io520jcf@khaki.plala.or.jp

Email estr0413g76bap@ezweb.ne.jp

教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531

店名九七八 店番978 普通預金口座番号0010853

牧師 小野寺泉

